

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
基盤科目	信仰と文化	矢嶋 雅人 風早 康恵	2	曹洞宗の僧侶として約20年間、寺院住職として10年間、地域社会の中で与えられたつとめを担ってきた。無常・無我・縁起等の仏教概念や実践の試みが実社会の中でどのように生きているのか、具体的な事例を中心に講義する。(矢嶋) 神職資格を有し、神社実務を行う。国文学研究にもとづく古典・儀礼・信仰研究、国内外における講師自身によるフィールドワークの成果を活用し、日本古来の文化・信仰を解説する。(風早)
基盤科目	足と健康 (基本)	宮原 香里	1	実務経験のある教員等が複数で授業を担当します。(看護師：宮原香里、坂江千寿子、森本彩、ドイツ整形外科靴マイスター：ペーレルッツ、日独通訳者・ドイツWMS子供靴規格協会認定アドバイザー：ペーレ操)
基盤科目	アジア事情	廣橋 雅子	1	日中、日韓バイリンガル及び海外生活経験、職務経験など国際的に活動している教員を配置した授業になる。書籍からの情報だけではなく、国際的視野を養うことを目的とし、自文化及び多文化に対する興味を持てるよう最新の情報を収集できるよう指導する。
基盤科目	ボランティア・住民活動論	中嶋 智子	2	長年、ボランティア活動や住民活動に関する実績がある教員が担当します。
基盤科目	コンピュータの基礎演習 コンピュータの基礎演習	三池 克明	1	PC研修指導・DTP制作の請負を年数回程度、21年(うち5年は合同会社の業務執行社員として)継続している。また大学のICT部門職員(システム管理、データ分析担当)を計10年経験している。これらの経験を踏まえ、情報機器を十分に活用し短時間で仕上げる方法を解説する。
基盤科目	中国語 I	廣橋 雅子		日中通訳歴20年以上、通訳講師、台湾華言文教師資格証あり。楽しく面白くがモットーなので、少しくらい発音ができなくても大丈夫です。
基盤科目	中国語 II	廣橋 雅子	1	日中同時通訳、通訳訓練講師など国際通訳に必要な語学学習の教育を長年になってきた経験がある。大学生として中国語の特徴や、中国語を話す楽しさを伝えることに長けている。
専門科目	生活習慣と健康	朴 相俊	2	認定行動療法士の視点と自殺対策を行ってきた研究者の視点から講義を進めます。
専門科目	社会福祉法制論	林 宏二	2	矯正施設で社会福祉士として5年間勤務し、受刑者の社会復帰に携わったことをとおして、クライアントの人権尊重、権利擁護等の実態を伝えることができる。
専門科目	保健医療福祉行政論 I 保健医療福祉制度論	林 宏二	1	矯正施設で社会福祉士として5年間勤務し、受刑者の社会復帰に携わったことをとおして、身につけた保健、医療、福祉に係る多職種連携の実践を伝えることができる
専門科目	地域福祉論 I	福島 忍	2	社会福祉協議会に従事した経験や地域福祉計画等の策定委員などの経験もとに、地域福祉を推進するうえでの重要なポイントについて講義する。
専門科目	ケアワーク論	福島 忍	2	訪問介護・施設介護に従事していた経験を踏まえて、ケアのあり方について授業を行う。
専門科目	ヒューマンケア基礎実習	高松 誠	1	担当教員は、スクールソーシャルワーカー、医療ソーシャルワーカー、高齢者関連施設等での実践経験があり、地域の関連施設とのかかわりを有している。
専門科目	ケアワーク演習・実習	島田 千穂	2	島田千穂：所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、認知症ケアの実践経験がある。 高松誠：小中学校のスクールソーシャルワーカーとしての対人援助の経験を活かし、ケアワークにおける対人援助技術の指導を行う。 脇山園恵：在宅介護支援センター相談員、居宅介護支援事業所の管理者・介護支援専門員、訪問介護事業所の管理者としてのケア実践経験を活かし、日常生活を豊かにするアクティビティケアについて講義・演習を担当する。

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
専門科目	医学概論	村島 隆太郎	2	医師として総合病院に43年勤務。医療機関での実務経験をもとに、医学概論について講義する。
専門科目	高齢者福祉論Ⅰ	島田 千穂	2	所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、高齢者ケアの経験と、高齢者を介護する家族への対応についての経験がある。
専門科目	高齢者福祉論Ⅱ	島田 千穂	2	島田千穂：所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、要介護高齢者、認知症の高齢者へのケアの実践経験を踏まえて高齢者福祉領域の実践に関する講義・演習を担当する
専門科目	障害の福祉学Ⅱ	林 宏二	2	林：矯正施設で社会福祉士として5年間勤務し、そのなかで精神保健福祉法第26条通報業務に携わった経験を活かし、精神保健に関する理念、制度について具体的に講義する。 佐藤（園）：障害者の社会復帰施設で6年間勤務し、地域生活支援を行った経験を活かし、精神障害リハビリテーションについて講義する。
専門科目	児童福祉論Ⅰ	高松 誠	2	・スクールソーシャルワーカー及び児童関連施設の支援員等の実務経験からは実践現場での子どもとのかかわりを、中高の教育現場での経験からはソーシャルワーク的な視点からの子どもの支援について言及する。
専門科目	児童福祉論Ⅱ	高松 誠	2	私立中高教員、スクールソーシャルワーカーとして勤務（高松） コンサルタント（臨床心理士）として地域子育て支援拠点事業に7年間勤務（尾島）
専門科目	貧困の福祉学Ⅰ	脇山 園恵	2	生活困窮者自立支援機関、並びに生活困窮者を含む高齢者とその家族を支援対象とする在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所などで相談援助業務を10年以上行ってきました。これらの実務経験をもとに社会福祉の根源的な対象である貧困と生活困窮の現象理解、支援内容・方法についてできるだけわかりやすく講義します。
専門科目	ヒューマンケア情報論	中嶋 智子	2	医療情報システムの部門管理経験があります
専門科目	ソーシャルワーク論Ⅰ	脇山 園恵	2	在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所、生活困窮者自立支援機関などで相談援助業務を10年以上行ってきました。実務経験をもとにソーシャルワークの基本的な技術とソーシャルワーカーに求められる役割をできるだけわかりやすく講義します。
専門科目	ソーシャルワーク論Ⅱ	野坂 洋子	2	児童相談所や急性期病院においての実務経験を活かし、理論等を実践に即した具体例を用いて伝える科目とする。
専門科目	ソーシャルワーク論Ⅲ	根本 貴子	2	ソーシャルワーカーとして急性期病院と地域包括支援センターに11年間勤務。主に傷病者や高齢者が抱える諸問題に対応した経験を踏まえ、ソーシャルワーク理論とアプローチ方法について講義する。
専門科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ	島田 千穂	2	主担当者は、県教育委員会のスクールソーシャルワーカー、私立中高教員の経験あり
専門科目	看護ケア論	八尋 道子	2	本科目の担当教員は看護師国家資格を有し、病院での実務経験を活かし、看護学領域に関する理論と実践をつなぐ授業を展開する。
専門科目	福祉臨床論	塩村 公子	2	Asian American Mental Health Services, N. Y. (U. S. A.) におけるコミュニティーワーカー&ケースワーカー；京都国際社会福祉センターにおける主事&相談員；東北福祉大学子ども家庭相談室相談員；宮城野心理臨床センターにおける心理カウンセラー；日本社会福祉士会認定スーパーバイザーなどの経験をもとに、ソーシャルワーク実践について具体的に講義します。

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
専門科目	発達心理学	吉田 孝昭	2	とくに、青年期、成人期、老年期の発達、発達課題に関して、以下の経験を資料としてさまざまに紹介します。人生を生き抜く生情報として活用してください。 ?大中小様々な企業の組織開発、社員教育・リーダーシップ開発教育を担当し、ごく普通の会社員 から経営幹部までの発達課題「職業人であり続けること」「退職計画」に接して25年余。 ?関東～九州までの各大学の公務員試験講座講師として、関門突破を支援して15年余。「キャリア開発論」を創始しました、キャリアカウンセラーとして10年余。
専門科目	福祉サービス論	島田 千穂	2	所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、管理職としての経験がある。
専門科目	地域保健学	岡田 真平	2	長野県東御市（旧北御牧村）を活動拠点に、25年以上にわたって、特に身体活動・運動の分野を切り口とした健康づくりの研究と実践に関わってきました。子どもから高齢者・障がい者まで、幅広い住民の方々を対象とした地域保健の一端を担う役割を果たしながら、現在は、地元での役割だけでなく長野県や全国組織で関連諸分野の役員等も務めています。
専門科目	リハビリテーション論	三井 克幸	2	・精神保健福祉士として、総合相談センターの精神障がい者コーディネーター（10年）やグループホームのサービス管理責任者（3年）、相談支援専門員（5年）として精神障害を持つ方に対する相談支援業務の経験から学んだことを伝える。
専門科目	貧困の福祉学Ⅱ	脇山 園恵	2	生活困窮者自立支援機関、並びに生活困窮者を含む高齢者とその家族を支援対象とする在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所などで相談援助業務を10年以上行ってきました。これらの実務経験をもとに社会福祉の根源的な対象である貧困と生活困窮の現象理解、支援内容・方法についてできるだけわかりやすく講義します。
専門科目	多職種連携	八尋 道子	1	本科目の担当教員は国家資格を有し、病院や福祉施設等での実務経験を活かして、理論と実践をつなぐ授業を展開する 八尋道子：看護師国家資格を有し、先進医療を提供する病院において多職種連携を経験している 野坂洋子：社会福祉士国家資格を有し、福祉施設や病院等におけるソーシャルワーク実践での多職種連携を経験している
専門科目	ケア福祉行財政論		2	厚生労働省等での38年間の勤務経験を活かして、行政の構造や政策立案の仕組みについて講義する。
専門科目	ソーシャルワーク論Ⅴ	田中 尚	2	精神医療機関・保健福祉機関でのソーシャルワーク実践、自治体・社会福祉協議会等での計画策定および地域福祉施設・機関、教育機関等でのソーシャルワーク・スーパーバイザーとしての実務経験をもとに、ミクロ・メゾ・マクロレベルに実践に基づくソーシャルワークについて講義を行う。
専門科目	ソーシャルワーク演習Ⅲ	島田 千穂	2	根本貴子：医療ソーシャルワーカーの実務経験を活かし、解決志向アプローチなどの活用について演習を担当する。 野坂洋子：児童相談所や急性期病院においての実務経験を活かし、ストレングスモデル等を用いたソーシャルワーク実践の演習を担当する。 脇山園恵：在宅介護支援センター・相談員、居宅介護支援事業所・介護支援専門員としての実践経験を活かし、課題中心アプローチなどの活用について演習を担当する。

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
専門科目	ソーシャルワーク演習Ⅳ	島田 千穂	2	林：矯正施設で社会福祉士として5年間勤務し、受刑者の社会復帰に携わった。その時に身につけたクライアントが抱える課題へのアプローチの方法、また地域組織化の方法、社会資源の活用方法等を講義のなかで伝授する。 根本貴子：医療ソーシャルワーカーの実務経験を活かし、社会資源などの活用について演習を担当する。 脇山園恵：在宅介護支援センター・相談員、居宅介護支援事業所・介護支援専門員としての実践経験を活かし、社会資源などの活用について演習を担当する。
専門科目	児童養護論	高松 誠	2	・スクールソーシャルワーカー及び児童関連施設の支援員等の実務経験からは実践現場での子どもとのかかわりを、中高の教育現場での経験からはソーシャルワーク的な視点からの子どもの支援について言及する。
専門科目	臨床心理学	生井 裕子	2	公認心理師・臨床心理士の資格を有し、公的相談機関及び教育機関における14年間の実務経験に基づき、臨床心理学についての講義を行う。
専門科目	家族臨床学	尾島 万里	2	嗜癪問題を抱えている人の家族相談室に2年半勤務。コンサルタント（臨床心理士）として地域子育て支援拠点事業に8年間勤務。
専門科目	認知症ケア論Ⅰ	島田 千穂	2	所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、認知症ケアの実践経験がある。
専門科目	リスクマネジメント論	福島 忍	1	介護士として、高齢者福祉施設に約2年間勤務した実務経験をもとに、社会福祉施設でのリスクマネジメントの取り組みについて講義する。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク論	江間 由紀夫	2	精神科病院（12年）ならびに地域生活支援センター（現地域活動支援センターⅠ型：5年）での実務経験を基に精神保健福祉士としての実践的な技術や業務の実際を説明します。精神保健福祉士としての苦勞、やりがいなどについても伝えられたらと思います。
専門科目	医療ソーシャルワーク論	根本 貴子	2	急性期病院におけるソーシャルワーカーの実務経験をもとに、ソーシャルワークの実践と理論について講義する。
専門科目	医療支援ネットワーク論	野坂 洋子	1	急性期病院においての実務経験を活かし、実践で活用できる方法について学ぶ科目とする。
専門科目	認知症ケア論Ⅱ	島田 千穂	2	所長代理として特別養護老人ホームに勤務し、認知症ケアの実践経験がある。
専門科目	精神保健学Ⅰ	三井 克幸	2	・精神保健福祉士として、総合相談センターの精神障がい者コーディネーター（10年）やグループホームのサービス管理責任者（3年）、相談支援専門員（5年）として精神障害を持つ方に対する相談支援業務の経験から学んだことを伝える。
専門科目	精神保健学Ⅱ	三井 克幸	2	・精神保健福祉士として、総合相談センターの精神障がい者コーディネーター（10年）やグループホームのサービス管理責任者（3年）、相談支援専門員（5年）として精神障害を持つ方に対する相談支援業務の経験から学んだことを伝える。
専門科目	精神保健福祉論Ⅰ	佐藤 園美	2	精神保健福祉士として精神科病院、地域生活支援センターで勤務した経験を基に、具体的事例等を交えて授業を行う。
専門科目	精神保健福祉論Ⅱ	佐藤 園美	2	精神保健福祉士として精神科病院、地域生活支援センターで勤務した経験を基に、具体的事例等を交えて授業を行う。
専門科目	カウンセリング	倉田 郁也	1	児童相談所にて、児童虐待相談業務を7年間。 大学のカウンセリングルームにて、カウンセリング業務を7年間。 若者総合相談「若ナビ」にて、電話相談・メール相談を3年間。 これらの実務経験をもとに、カウンセリングについて講義・演習を行う。

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
専門科目	ケア環境デザイン学	佐藤 徹 中林 鉄太郎	2	佐藤徹：日本大学芸術学部デザイン学科教授 ( <a href="https://kenkyu-web.cin.nihon-u.ac.jp/Profiles/37/0003677/profile.html">https://kenkyu-web.cin.nihon-u.ac.jp/Profiles/37/0003677/profile.html</a> )、中林鉄太郎：東京造形大学デザイン学科教授 ( <a href="https://www.zokei.ac.jp/academics/faculty/profile/?id=514&amp;blng=7">https://www.zokei.ac.jp/academics/faculty/profile/?id=514&amp;blng=7</a> )
専門科目	福祉テクノロジー	伊藤 英一	2	リハビリテーションセンターにて福祉用具の研究開発に従事して17年間。その後、社会福祉士養成系大学の教員として18年間。現場と教育の双方の経験を有しており、理論から具体的な事例（主に視聴覚教材等）を包含した内容により授業を進める。
専門科目	地域福祉論Ⅱ	福島 忍	2	社会福祉協議会に従事した経験や地域福祉計画等の策定委員などの経験をもとに、地域福祉を推進するうえでの重要なポイントについて講義する。
専門科目	社会福祉原論	脇山 園恵	2	在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所、生活困窮者自立支援機関などで相談援助業務を10年以上行ってきました。実務経験を通して確認した経験的事実を踏まえ、理論と実践の往來の観点から「社会福祉の原理と政策」をできるだけわかりやすく講義します。
専門科目	災害福祉論	福島 忍	2	東日本大震災時における社会福祉士としてのボランティア活動や、被災地の社会福祉協議会における調査の実施などの経験をもとに、災害福祉に求められることについて講義する。
専門科目	ソーシャルワーク演習Ⅴ	島田 千穂	2	本科目の担当教員は国家資格を有し、福祉施設等での実務経験を活かして、理論と実践をつなぐ授業を展開する 野坂洋子：社会福祉士を有し、児童相談所や病院等での実務を経験している 島田千穂：社会福祉士を有し、高齢者施設等での実務を経験している 高松誠：社会福祉士を有し、スクールソーシャルワーカーとしての実務を経験している
専門科目	精神保健福祉論Ⅲ	江間 由紀夫	2	精神科病院（12年）ならびに地域生活支援センター（現地域活動支援センターⅠ型：5年）での実務経験を基に精神保健福祉士としての実践的な技術や業務の実際を説明します。精神保健福祉士としての苦勞、やりがいなどについても伝えられたらと思います。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ	江間 由紀夫	2	担当教員は精神科病院、地域生活支援センター（障害者地域活動支援センターⅠ型）等での実務経験を持ち、精神保健福祉士としての理念や援助技術、支援方法について伝えることができます。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ	江間 由紀夫	2	担当教員は精神科病院、地域生活支援センター（障害者地域活動支援センターⅠ型）等での実務経験を持ち、精神保健福祉士としての理念や援助技術、支援方法について伝えることができます。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	佐藤 園美	1	担当教員は二人とも精神科病院、地域生活支援センター（障害者地域活動支援センターⅠ型）での実務経験を持ち、精神保健福祉士としての理念や援助技術、支援方法について伝えることができます。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	佐藤 園美	1	担当教員は精神科病院、地域生活支援センター（障害者地域活動支援センターⅠ型）等での実務経験を持ち、精神保健福祉士としての理念や援助技術、支援方法について伝えることができます。
専門科目	精神保健ソーシャルワーク実習	佐藤 園美	5	担当教員は二人とも精神科病院、地域生活支援センター（障害者地域活動支援センターⅠ型）での実務経験を持ち、精神保健福祉士としての理念や援助技術、支援方法について伝えることができます。

佐久大学 人間福祉学部人間福祉学科

区分	科目名	科目責任教員	単位	実務経験のある教員等による授業科目
自由科目	地域と福祉 (ShinXia)	根本 貴子	2	社会福祉協議会や病院等で実働している専門職のほか、司法機関等での実務経験者らがそれぞれの経験を踏まえ実践的な講義を行う。